カエ～ブ

2
2024 FEBRUARY
Vol.325

JA ひがしかぐら

http://www.ja-higashikagura.com

地区別組合員懇談会「意見と回答」について

令和5年12月18日(月)午前9時30分より本店2階大会議室、午後1時30分より西神楽支店2階会議室において地区別組合員懇談会を開催致しました。
皆様からいただいた質問・意見について抜粋してお答え致します。

企　画　室	
質問・意見の内容	回　答
令和6年度の取組でWCSの導入、水稲直播コントラクターについて、現段階での予定面積等教えてください。	WCSは耕畜連携する利用者がいなければ進めないため、令和6年度は試験的な取組とし、地元畜産農家への需要等聞取りも含め行っていき、将来的には近郊JAの需要も含めて事業規模を模索して参りたい。取組面積についてはWCSを2ha、水稲直播を40ha作付けしていく予定で、催芽については直播の40haについて行う考えです。
WCSの委託料金の設定ついて、また、受け手が必要と聞くが今後広がっていく可能性はあるのか。	現段階では耕作者が収穫前まで管理します。刈取からロール迄については20,000円/10a程度と考えています。令和6年については試験栽培ですので愛別の組織に委託していきますが、面積が纏まってくればJA東神楽で組織を作って、機械を購入し推進していきたいと考えています。 稲わらは牛にとって消化しづらい飼料であり、適期に収穫した物でないと牛乳に移行できないことが研究の段階で解明されている。すべてを消化しなくてもよい畜種、和牛の繁殖であるとか、肥育の前期であるとか、繊維は必要だがエネルギーはそこまで必要としていない畜種を含め、収穫時期によって振り分けが必要で、乳牛のみに給餌とはならないため出口対策を含め考えていかなければならない。
水稲直播40haの進め方について教えていただきたい。また、作付する生産者はリスク等納得して進めているのか。	圃場において代掻きまでは生産者で、播種をコントラで取り組む考えです。 実際に初めての作付けをする方もいて、リスクがあることが前提で作付けをお願いした生産者もいます。職員も注視しながら進めて参ります。
コントラの構築について設立していくのか。 誰がコントラクターをやっていくのか。	コントラ事業については今後生産者が減少していく中で、不耕作地を作らないようにするため、ＪＡとしてできることを協力していくようにするため、令和６年度ではＪＡ子会社である㈲東神ファームを活用しながら水田でWCS・直播を行う計画です。どのくらいの規模で採算がとれるのかもこれから検討していきます。取り組んでいかないと地域を守れないので、海外の特定技能の人員を使用なども含めてこれから検討して参ります。 体制を構築することで生産者所得が向上、時間に余裕ができていくことを目指します。

営　　農　　部	
質問・意見の内容	回　　答
青果について価格についてはここ数年高止まりと理解しているが、生産数量についてはどうか。	組合員減少による一戸当たりの経営面積増加に伴って、青果物を生産される組合員は減少傾向にあり、特に今年度は記録的な高温の影響もあって不作となり取扱数量は全般的に前年を下回っています。
スイートコーンの先端不稔Ｘ線選別機の導入についてどうか。 面積を拡大していくには収穫機が必要ではないか。また、加工用収穫機を生食用で使えないのか。	選別機導入により作業能率は向上しましたが、非常に高温の年だった為に圃場で廃棄した物も多くあり選別実績は減少しています。 自動収穫機のデモを行う予定でしたが、暑さで半作となり実施できませんでした。加工用収穫機を利用するために収穫試験や品種の選定を検討しており、次年度も取り進めて参ります。
トマトカレーを作ったとあるがトマトは特産品ですか。また、様々な特産品を作っているが、何のためにそれらを作っているのか。	今回、トマトのカレーを作成したが、注目すべきは大豆ミートを使用し、動物性の原料を使わずに大豆と地元のトマトを使用したことなので、宣伝方法に工夫をして参りたい。 特産品販売の中心はお米ですが、ＪＡ東神楽産の農産物をＰＲしていくための特産品開発と考えております。
JAコネクトについて、導入により通信費について圧縮できるとなっていたが、実際の成果はどうなっているのか教えてください。	郵便・電話などの通信費削減に繋がっています。また、営農情報・青果市況などＪＡコネクト利用者にはいち早く情報を発信できていますので、皆様のご利用をよろしくお願い致します。

購　　買　　部	
質問・意見の内容	回　　答
事業の効率化に関係する倉庫の活用方法について、集約化とはどういうことを想定しているか。集約化により組合員サービスがマイナスになるようなことはないようにしてほしい。	千代ヶ岡の倉庫の老朽化と人員の常駐が難しいことから、例えば本店の倉庫を利用するなどを検討し、本年度は引き取り予定を聞き取りするなど非常駐で対応し、倉庫の集約化についてもなるべくご負担をかけないように地域の方と相談しながら進めて参ります。
西神楽給油所に洗車機を設置できないか	以前に洗車機を置こうと検討したこともあるが、費用対効果なども含めて見送った経過にあります。再度、理事会で検討することはできます。
若手職員向けにスキルアップ講習とあるが、年間開催はどれくらいあるのか、内容はどのようなことか。	５年程前から普及員OBが勤めるようになってから、入組1年目、2年目の若手職員を中心に講習しています。本年は11月から毎週開催し合計で10回程度の講習予定となっています。内容はテキストを中心に基本的な営農技術と知識の習得となっています。
営農支援室の農家訪問時、講習受講者を講習目的で同行させることはできないものか。現場の状況を見る事や、ベテランの技術を若手職員に見せることが重要と思う。	非常に重要な意見と思います。現場を見て勉強することは意義あることですので、今後の講習に取り入れていけるよう検討をして参ります。

金　融　部	
質問・意見の内容	回　答
共済の一斉推進について、訪問していただき適切な提案を頂いていますが、組合員だけでなく一般の新規のお客さんの獲得数はどれくらいなのか。また、職員の共済加入状況は把握しているのか。	新規の契約は保障で20億円となっています。旭川支店での一般新規契約が貢献しています。職員の自動車共済の加入状況については、毎年、通勤手当の申請時に確認を行っています。

総　務　部	
質問・意見の内容	回　答
合併はやめたほうが良いのではないか	令和６年に推進委員会の設置、秋の総会と計画していたが、検討の原案作りが遅れていますので、合併推進委員会への移行は延期した中で、引き続き検討を続けさせていただきます。
今年の剰余金の見込みが約１億円であるが、利用高配当にかかる出資増口はしなくてはならないのか。	組合員が減少している中で、当ＪＡの出資金を維持できているのは利用高配当の中から出資増口のご協力を頂いてきたからです。各年度の組合員の状況や配当金の金額に応じて増口割合を検討して参りますので、今後も出資増口のご協力をよろしくお願い致します。
職員の人材育成と定年延長について両立できる考えがあるのか。若い職員の人材育成をお願いしたい。	公務員の定年は段階的に65歳になることが決定され運用が始まっていて、70歳までの雇用についても努力義務とされています。当ＪＡでも定年延長を行うことで職員が安心して働ける環境を整備し、今後さらに人手不足が進む中で新規採用の方にも安心感をもって選んでいただける職場としていく必要があります。 また、定年延長の際には役職定年も検討していて、若い職員に引き継ぎながらバランスを考えて人材育成にも努めて参ります。
志比内給油所の売却について、いくらで売れたのか。一般的に見て適正価格で取引されたのか。	５月号のウェーブに最低落札価格42万円で募集したところ、申し込みが１件だったので、最低落札価格で売買となっています。価格については土地の固定資産税評価額から実勢価格を割り出しています。また、遊休資産となっていましたので建物などについては、用途によっては取り壊し経費がかかり、損傷箇所もありましたので現状渡しとして評価額には入れていません。
ホクレンショップの冷暖房施設（GHP)の更新について償却年は何年か、運営しているホクレン商事の状況はどうなのか。	GHPの償却年数は15年ですが、店舗を維持する上で必要不可欠と考えています。 ホクレンショップの経営状況ですが、年間の売上げは約3億円で人件費などの管理費を考慮すると赤字が20年間継続している状況です。JAとしては移動販売車も含め地域のインフラとして重要であり、買物難民の抑制にもつながるサービスの提供であることから、ホクレン商事本体とも協議しながら進めています。

営農情報　試験成績の概要

令和５年度に実施した営農技術などに関わる試験成績についてお知らせします。

作物	試験課題	試験内容、特徴など	成績概要
水稲	＜品種＞ 業務用向け新品種 	○そらきらり（空育 195 号）の適応性確認 ・きらら397、そらゆきと比べて 長所：多収。いもち病抵抗性が強い。 短所：玄米品質がやや劣る。 ・中食、外食用に適する。 ・成熟期がやや遅い。 ・耐倒伏性はやや弱い。	生育・収量・経済性はそらゆきと比較して、減肥の下でも収量性は「高く」、肥料費の削減を考慮すると収益性が向上することがあげられます。一方で、成熟期がそらゆきより「遅い」ため、収穫適期に注意する必要があります。 このことから、業務用向け品種として十分な導入効果があるものと判断され、今後実需者の評価も踏まえ、地域としての適正作付けに向けた検討を重ねる必要があります。
	＜施肥＞ BB 肥料 	○土壌分析結果を踏まえた適正施肥銘柄の効果確認 ＜水稲 BB500＞ ・土壌診断を基軸とし、土壌に適した「必要な分だけの肥料」を施用することで、施肥コストの削減、収量の増大、作物品質の向上を目指す。	土壌養分の蓄積に合わせて、リン酸とカリの施用量を削減した低減肥料と慣行肥料の比較では、試験区２ヵ所の収量は、増収と減収に結果が分かれました。 前者の事例では、租収益増と肥料コスト低減により「増益」となりましたが、後者は、茎数不足が主な減収要因であり、肥料が起因するかは判然としませんでした。このことから、銘柄を含め再検討する必要があります。
	＜施肥＞ 緩効性肥料 	○直播栽培における肥効調節型肥料の効果確認 ＜ UF894（全層）・UF788（側条）＞ ・ウレアホルム（UF）は、尿素とホルムアルデヒドを縮合反応させて出来る反応物。主に微生物分解により肥効が現れ気温より分解速度が変化する。	湛水直播栽培の下､試験肥料（UF）と慣行肥料（Dd）を異なる施肥法で比較したところ、収量は、Dd708 全層 ＞ UF894 全層＋ UF788 側条 ＞ Dd708 全層＋ Dd708 側条 の順となりました。また、慣行肥料（ワイドユース）との比較では、ワイドユース全層 ＞ UF894 全層 となりました。 いずれも慣行肥料が優る結果となりましたが、収量差の要因は、苗立ち率の差異から圃場条件によると考えます。
	＜防除＞ 初中期一発除草剤 	○省力化技術の作業性と除草効果の確認 ＜サキガケ楽粒＞ ・新規の拡散型製剤。畦畔からの一辺処理水口施用、ドローン散布にも対応。 ＜イッセン豆つぶ＞ ・ホタルイ、シズイ、オモダカ、ヒエに有効な3成分剤。	＜サキガケ楽粒＞　ホタルイ多発圃場にて、風上Ｌ字（２辺）からの省力散布では、処理 41 日後も雑草発生はなく、高い除草効果を発揮しました。また、直播栽培においても同様の効果が認められました。 ＜イッセン豆つぶ＞　ヒエ、ハイコヌカグサ多発圃場では、一部田面が露出しやすい部分でヒエの枯残りはあるものの、近隣圃場と比較して雑草発生は少ない状況でした。
ブロッコリー	＜施肥＞ バイオスティミュラント資材 	○バイオスティミュラント資材の効果確認 ＜スキーポン＞ ・植物の耐乾燥、耐暑性向上。 ・1 トレーあたり 500 倍希釈液 1L を灌注。 ＜カネカ ファーティライザー＞ ・ストレス低減、光合成能の安定化。 ・育苗期に 1000 倍希釈液を灌注。	バイオスティミュラントは、植物に対する非生物的ストレス（高温や低温、物理的な被害）による収量減少を軽減する新しい農業資材です。 定植前の灌注処理のみで、生理障害の回避や生育量の確保など高温ストレスに対する効果が認められました。 いずれの製品も省力的な作業で効果を得られ、普及性は高く評価されます。
キャベツ	＜栽培＞ 直播栽培 	○直播栽培による省力化技術の検討 ＜ジュビリー＞ ・在圃性に優れる晩生の加工用品種。 ・通常冷蔵設備で4ヶ月以上の貯蔵が可能。 ・含水率が低く加熱調理後の歩留まりが高い。	直播栽培では、発芽不良による欠株や雑草害が多く、減収率が高まるため、有利性は認められず慣行的に行われている移植栽培が妥当である結果となりました。 しかしながら、直播栽培は省力化につながる栽培技術であり、将来的な栽培体系の確率を見据え、検討していく必要があると考えます。
ピーマン	＜品種＞ 品種比較 	○ピクシーの適応性確認 ・PMMoV-L3型に対して抵抗性。 ・尻腐れが少ない。 ・芽の吹き、着果良い。 ・濃緑で尻止まりが良く秀品が多い。	収量性は、慣行品種と比較して概ね同等が見込まれますが、気温の日較差が大きくなる収穫後期において、赤果が多い傾向にあります。さらに、花芽分化期に栄養過多に傾くと、鬼花が結実し不良果が多発生する新たな障害が起き、課題を残す結果となりました。 今後の対応は、２ヵ年の試験結果を踏まえ部会で検討し、現行の「みおぎ」を基本に安定生産を図る方針となりました。

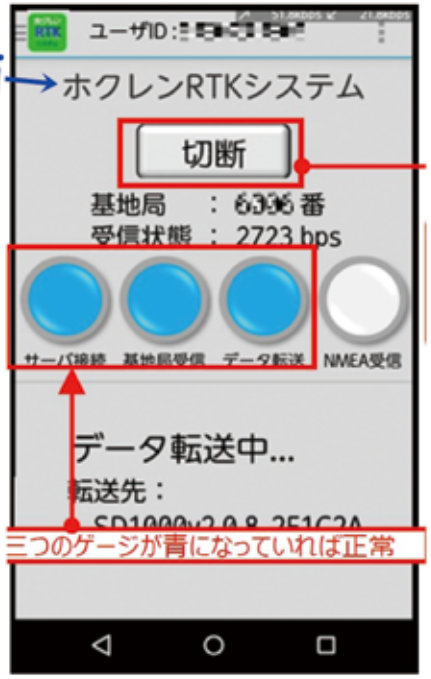
ホクレンRTKシステム

JA東神楽本店にRTK基地局が設置されております。基地局はトラクター等に設置したGPSガイダンスへ補正信号を配信するために利用されます。これにより、誤差の少ない自動操舵システム等の利用が可能になります。利用するには"ホクレンへの登録"が必要となりますのでお問い合わせください

ホクレンRTKシステムを利用することにより、作業の効率化、大型水田で何処まで代掻き作業したかわからないといった問題が解消されます。

ホクレンRTKシステム [Android]

アプリの動作画面



■RTKシステムを利用するには<u>アンドロイドのスマホ</u>が必要です
- ■iPhoneではアプリが動作しません。×
- ■Gmailのメールアドレスが必要です
- ■スマホが圏外のエリアではご利用できません
- ■毎年利用料が5,500円かかりますが、3アカウントまでJAの振興助成の対象となります

■RTKの利用エリアは半径 約20kmなので、
東神楽・西神楽地区で利用いただくことが可能です。

お申し込みお問い合わせは
農業振興課　83−2243
営農センター　75−4215

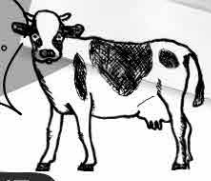
JA東神楽

純農ボーイとであわさる
冬のアクティビティ交流会

開催日時

2024.2.23(金) -24(土)

「純農ボーイ」とは、農業やJA青年部の活動に
人一倍情熱を注ぎ、北海道のJA青年部の"顔"として、
北海道農業の魅力を広く伝える若き生産者のことです。



対象

男性 20~45歳の上川管内
農業従事者で独身の方

女性 20~45歳の農業に関心
のある独身の方

定員

男女各10名（先着順）
締切：2月13日（火）
※詳しくは下記お問い合わせ先まで！

参加費

男性 10,000円 / 女性 無料

お問い合わせ・お申し込み

運営：WhiteKey
☎ 070-6603-0719
(担当者：相馬)

Search ホワイトキー

純農ボーイ

メイン会場

JA上川ビル食育ホール
(旭川市宮下通4丁目2-5)

宿泊先

ホテルルートイン旭川

スケジュール

1日目

9:30	男性受付 トークセミナー
10:30	女性受付
11:00	自己紹介、アイスブレイク
12:00	カフェタイム
13:00	バスで移動→屋内パークゴルフ
17:00	バスで移動→ホテルチェックイン
18:30	会食パーティ（JA上川ビル）

2日目

9:00	フリートーク、カップリング
12:00	解散

主催 上川地区農業協同組合長会 上川生産農業協同組合連合会 共催 上川地区農協連連絡協議会

R6

機械銀行受付窓口 変更のお知らせ

日頃よりJAの機械銀行をご利用頂きありがとうございます。

令和6年度より業務体制の変更により、機械銀行の受付窓口が農機自動車課より**農業振興課（TEL83-2243）**へ変更となります。

今後も営農支援の一助としてご要望を伺いながら運営して参りますので引続きご利用頂きますよう宜しくお願い致します。

尚、取扱機種・料金についての詳細は後日ご案内申し上げます。

JA共済　JAの自動車共済 フリーダイヤル安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは

ご契約のJA（業務時間内）もしくは

フリーダイヤル安心サービス

（ 24時間 365日対応）

事故等の場合には　ＪＡ共済事故受付センター　0120-258-931（ジコはクミアイ）

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には　ＪＡ共済サポートセンター　0120-063-931（レッカーロードサービスはクミアイ）

フリーダイヤル　携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

電話料金は無料です。 公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

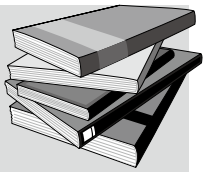
- ●レッカーサービス
- ●ロードサービス
- ●夜間休日現場急行サービス
- ●夜間休日初期対応サービス
- ●休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

今月の配本図書

JA 東神楽農業文庫
※東神楽町図書館でご利用いただけます

図書に関するお問い合わせは
農業振興課TEL 83-2243



図解でよくわかる　菌ちゃん農法（微生物の力だけで奇跡の野菜づくり）

吉田 俊道（著）

土の中の糸状菌を活用する「菌ちゃん農法」
農薬・肥料不使用で大豊作にするコツを、図解でわかりやすく解説。

著者の吉田俊道さんは元長崎県の農業改良普及員。長年農業指導に携わって来た吉田さんがたどり着いたのは、無農薬・無肥料にも関わらず、虫をほとんど寄せ付けない「菌ちゃん農法」です。
糸状菌の働きを重視したこの農法は、野菜の栄養価や味もグンとよくなると大評判。全国各地で講演会が開かれるなど、たいへんな広がりを見せています。そんな菌ちゃん農法の土づくり・野菜づくりのコツを豊富な写真とイラストで徹底的に紹介します。

有元葉子　味噌・酒粕

有元 葉子（著）

毎日の味噌汁のほか、味噌を使ったおかず、粕汁、粕漬け……
有元葉子さんならではの和の食材がいきる使い方とお料理

醸造を営む家で育った有元さんにとって味噌、酒粕はとても身近な食材です。
バター、にんにく、メープルシロップなど、相性のよい食材を味噌と組み合わせたり、野菜や肉を漬けこんで味噌漬けにしたりと、さまざまな楽しみ方を提案。
味噌汁、さばの味噌煮やなすとピーマンの味噌炒めなどの定番料理も紹介します。
酒粕も、汁もの、漬けもの、あえものなど、使い方が広がります。
日本が誇る発酵食品をまっとうに楽しむ一冊です。

人生が変わる台所道具　私を助ける小さな働きもの

本多さおり、後藤由紀子、今井真実、コウケンテツ、按田優子、おさだゆかり (著), & 6 その他

台所道具には、その道具を使う人ならではのストーリーがあります。
なぜ、そのタイミングでこの道具を買ったのか、どんな料理を作り、どのように使っているのか、なぜ、結果的に長く使い、手放せない道具になったのか。そこには、その人だけの理由があります。

この本を作る際、「大げさですが……あなたの人生を変えた台所道具を教えてください」というお題で、６人の方に愛用の台所道具を挙げてもらいました。そして、道具のお話を聞くうちに、道具の背景にある、料理や暮らしのことが見えてきました。日々のストレスや忙しさを、少しでも解消したい。
毎日続くごはん作りを、きげんよく楽しみたい。大好きな料理を、とびきりおいしく作りたい。
そのために、道具が一役かってくれて、自分を助けてくれる小さな相棒になります。

令和6年 道内市場休開市日程表

■印の日は休市です　◯印の日は臨時開市です

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

11日　建国記念日　12日　振替休日
23日　天皇誕生日　7、28日　臨時休市

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

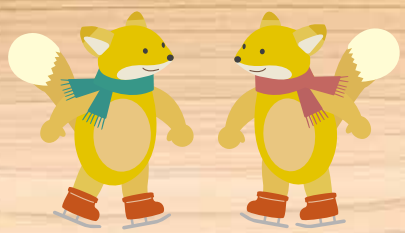
20日　春分の日
6、13、27日　臨時休市

詳しくは東神楽地区 営農販売課 ☎83−2241・西神楽地区 営農センター ☎75−4215 までお問い合わせ下さい。

今月のスナップ

ふたば　石鹸づくり

酪農女性部総会・新年会



編集後記

皆様いかがお過ごしでしょうか?今年も雪が多く、除雪作業等忙しい日々が続いていますね。気温も低い日々が続いておりますので、体調管理には十分気を付けてましょう!また2月14日限定でチョコ受け取りキャンペーンをやっておりますので（冗談）ぜひ西田までお届けくださいませ。（西）

今月の表紙

今月は東神楽地区　八千代1区

藤原さんちの皆さん

ご協力いただきました！ありがとうございました！

JAひがしかぐら ウェーブ

Vol.325　令和6年2月号

東神楽農業協同組合　☎TEL 0166-83-2321
〒071-1512　北海道上川郡東神楽町北1条東1丁目2番1号